

栗東市男女共同参画プラン第7版（仮）の概要

計画の基本的な考え方

1 計画策定の趣旨

社会経済情勢の変化等を踏まえつつ、関係施策を総合的かつ効果的に展開し、男女共同参画社会の実現をめざす。

2 プランの位置づけと役割

「男女共同参画社会基本法」に基づく市町村男女共同参画計画
「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」
に基づく市町村推進計画
「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）」に基づく市町村基本計画
「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく市町村基本計画

3 計画期間

2026（令和8）年度～2030（令和12）年度

策定の背景

1 子育て世代の転出超過が発生

子育て世代の転出超過がすすむと、地域の担い手不足による地域コミュニティの希薄化、生産年齢人口の減少に伴う労働力不足、地域経済の縮小、公共サービスの維持が難しくなるなどの影響が懸念される。

2 女性の労働力率（M字カーブ）の窪みが深い

子育て世代の転出超過がすすむと、地域の担い手不足による地域結婚や妊娠・出産の多い年代の女性の就業率が全国平均、滋賀県平均に比べ大きく落ち込んでいる。

3 固定的な性別役割分担意識が残っている

「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識が残っている傾向がある。

4 DV解消にむけた取組の継続が必要

本市でのDV相談対応件数は増加傾向にある。

プランの理念・目標・施策体系

基本理念	全体を通じた重要な視点	基本目標	基本施策	具体的施策の方向
性別や性の意識にかかわらず、すべての人が活躍・自己実現できる栗東（まち）	4 3 2 1 女性健康政策人と役決定材身分育成の担い手意識の向上への取り組み（消エリ・性参画の推進）	1 多様性でつながり生きられる	性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の気づき	性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）への気づきに向けた啓発・働きかけ人権尊重と意識醸成に関する教育・啓発の充実
			あらゆる分野の意思決定過程への女性参画	女性の管理職への登用推進 市が設置している審議会等への女性登用推進 地域社会のリーダーとしての女性の参画推進
			地域社会における男女共同参画推進	地域活動における男女の役割に対する固定的な意識の解消 男女共同参画の観点で、若い世代や女性が栗東に「住みたい」「住み続けたい」と思えるための仕掛けづくり
			多様性に対する理解促進	性の多様性に対する理解促進 文化や価値観の多様性に対する理解促進
			家事・育児・介護への男性参画促進	男性の育児休暇取得の促進 男性の家事・育児時間確保の推進 男性の家事・育児・介護の参加および理解の促進
		2 自分らしく活躍できる	ワーク・ライフ・バランスの推進	育児・介護支援制度の充実 多様な働き方の推進 働きやすい環境づくりの推進 地域における子育て支援団体の育成支援 市職員のワーク・ライフ・バランス推進
			誰もが自分のキャリアやライフプランを適切に選択できる社会づくりにむけた取組み	女性の就職・再就職支援の充実 起業・創業を志す女性への支援 女性デジタル人材の育成 キャリア教育・学習の充実
			誰もが働きやすい環境づくり	職場における男女共同参画を促進するための取組みの実施 子ども・青少年に対する性教育の適切な推進 性犯罪・性暴力への対策推進 セクシュアル・ハラスメント防止に向けた取組みの実施 生活上の困難を抱えた女性への支援
			女性へのあらゆる暴力の根絶と困難な問題を抱える女性への支援	
			女性の心身の健康づくり推進	リプロダクティブヘルス/ラインに関する情報提供 女性のライフステージに応じた健康づくりに向けた働きかけ 性を正しく理解するための啓発・教育
		3 誰もが安心・安全に暮らせる	防災関連における男女共同参画の視点反映	地域防災訓練における男女別課題の共有 防災の現場等における女性の参画拡大 男女共同参画の視点を取り入れた防災教育の推進